



平成 23 年 3 月 28 日

各 位

会 社 名 大王製紙株式会社
代表者名 取締役社長 井川 意高
コード番号 3880 東証第一部
問合せ先 取締役総務部長 林 賢二郎
TEL. 03-3271-1442

大王製紙グループの生産設備の操業再開について

被災地の皆様に対し謹んでお見舞いを申し上げます。

さて、本日 3月28日(月)に、このたびの震災により被害を受けた大王製紙グループの紙・板紙、家庭用品の全生産設備の操業を再開しましたのでお知らせします。

紙・板紙生産工場においては、当社の連結子会社である「いわき大王製紙株式会社」(福島県いわき市：新聞用紙、段ボール原紙の生産工場)は、原子力発電所の放射性物質の漏出問題を踏まえて操業再開を延期していたものの、3月24日(木)に新聞用紙抄紙機、25日(金)に段ボール原紙抄紙機の操業を再開しております。

大人用紙おむつ、生理用品等の生産工場においては、従業員等の人的被害はなく、建物・生産設備の被害は軽微であったため、3月22日(火)までに順次 操業を再開しております。

また、本日 3月28日(月)午前9時に大宮製紙株式会社 富士宮工場(静岡県：ティッシュ、トイレット等の生産工場)のティッシュ加工機の復旧を終え操業を再開しました。これにより、震災により被害を受けた大王製紙グループの紙・板紙、家庭用品の全生産設備が稼動しました。生産設備の再稼動にあたっては、製品の供給が不足している被災地域に優先して出荷を行って参ります。

関係者の皆様にはご心配と多大なご迷惑をお掛けしましたことを、心よりお詫び申し上げますとともに、工場の早期再開にご尽力いただいた関係各位に心より御礼申し上げます。

なお、今回の操業停止が平成23年3月期業績に与える影響は現在算定中です。業績への重大な影響が見込まれる場合には、速やかに開示いたします。

以 上

震災により被害を受けた大王製紙グループの生産設備一覧

1. 紙・板紙生産工場

グループ会社名	所在地	操業再開日
1) いわき大王製紙(株) (新聞用紙・板紙)	福島県いわき市	3月24日～25日
2) 大王製紙パッケージ(株)		
・茨城工場 (段ボール)	茨城県猿島郡	3月15日
・栃木工場 (段ボール)	栃木県芳賀郡	3月15日
3) 大日製紙(株) (出版更、機能材)	静岡県富士市	3月16日

2. 家庭用品生産工場

1) エリエールペーパーテック(株)		
・喜連川工場 (大人用紙おむつ他)	栃木県さくら市	3月16日～22日
・富士工場 (生理用品)	静岡県富士市	3月19日
・富士北山工場 (大人用紙おむつ・生理用品)	静岡県富士宮市	3月19日
2) 大宮製紙(株)		
・富士宮工場 (ティッシュ・トイレット)	静岡県富士宮市	抄紙機20日 ティッシュ加工機28日
・富士工場 (トイレット・キッチンペーパー)	静岡県富士市	3月16日